

# 第39回日本TDM学会・学術大会

## 募金趣意書

会期 : 2023年6月24日(土)・25日(日)  
会場 : 京都テルサ(京都府民総合交流プラザ)  
JR 京都駅(八条口西口)より南へ徒歩15分  
大会長 : 栄田 敏之 (京都薬科大学薬学部 教授)  
事務局長 : 三浦 誠 (洛和会音羽病院 副部長(薬剤部統括))



ご挨拶

謹啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。日頃より（一社）日本 TDM 学会の活動に対し、ご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、第 39 回日本 TDM 学会・学術大会を 2023 年（令和 5 年）6 月 24 日（土）、25 日（日）の 2 日間、京都テルサ（京都府民総合交流プラザ）（JR 西日本京都駅より南へ徒歩 15 分）にて、開催させていただくことになりました。

本学会は 1981 年の医療法改正による特定薬剤治療管理料の新設などを背景として 1987 年に設立されました。1984 年に設立された TDM 研究会を前身としており、既に 40 年近くが経過いたしました。本学会は、TDM に関する学理及びその応用についての研究発表、知識・技術の交換、会員相互及び内外の関連学協会等との連携協力を行うことにより、TDM の進歩及び普及を図り、もって科学技術の発展と医療・社会に貢献することを目的としております。この目的の達成のため、学術大会を毎年開催するとともに、機関誌「TDM 研究」を定期的に発行し、各種セミナーの開催等、さまざまな活動を続け、2016 年に一般社団法人化しました。最近では、関連学協会等との共同作業により、抗菌薬、免疫抑制薬、循環器薬、抗てんかん薬の TDM ガイドラインを刊行いたしました。また、薬剤耐性（AMR）対策を議論する専門家会合にも学会として参画する機会をいただき、AMR 対策のための TDM の必要性を述べさせていただいています。

第 39 回の学術大会では「近未来の TDM、次世代の TDM」をテーマに掲げました。医療にかかるシステムが大きく変わろうとしています。薬物治療の個別化のための新しい技術も次々と開発されており、これらを踏まえて、「近未来の TDM」に関する論議を深めたいと考えています。すなわち、参加者のほとんどが医療機関に従事する薬剤師であることを考慮し、診療報酬の対象薬剤のみならず、医薬品の適正な使用に関して、広く論議し、情報共有できる場としたいと考えています。

最後になりましたが、第 37 回、第 38 回の学術大会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し、web 方式での開催を余儀なくされました。まだまだ予断を許さぬ状況ではございますが、現地開催で実施したいと考えています。

末筆になりましたが、貴社のますますのご繁栄をお祈り申し上げます。

謹白

2022 年 8 月吉日

栄田 敏之 （京都薬科大学薬学部 教授）

ご挨拶

謹啓

時下ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、第 39 回日本 TDM 学会・学術大会を開催するにあたり、大会事務局長を仰せつかりました。本学会の沿革については大会長の挨拶のとおりですが、2016 年の一般社団法人化後の学会活動は、各種の TDM ガイドラインの刊行等に象徴されるように、良質な医療の提供に必要不可欠なものとなっています。近未来の医療の実態についてはまだまだ不透明ですが、医薬品の適正な使用が必要であることについて疑いはなく、本学術大会では、診療報酬の対象薬剤に限定せず、医薬品について広く論議し、情報共有できる年会とする所存です。

本学術大会の趣旨をご理解いただき、ご協賛いただきますよう謹んでお願い申し上げます。末筆ながら、貴社のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

謹白

2022 年 8 月吉日

三浦 誠 (洛和会音羽病院 副部長 (薬剤部統括))

組織委員（五十音順）

栄田 敏之	京都薬科大学薬物動態学分野（大会長）
三浦 誠	洛和会音羽病院薬剤部（大会事務局長）
池田 賢二	大阪大学大学院薬学研究科附属実践薬学教育研究センター
伊藤 由佳子	京都薬科大学薬物動態学分野
浦嶋 庸子	大阪大谷大学薬学部臨床薬剤学講座
小畑 友紀雄	大阪大谷大学薬学部臨床薬剤学講座
加藤 隆児	大阪医科薬科大学薬学部循環病態治療学研究室
河淵 真治	京都薬科大学薬物動態学分野
島本 裕子	国立循環器病研究センター薬剤部
鈴木 陽介	明治薬科大学薬剤情報解析学研究室
辻本 雅之	京都薬科大学臨床薬学分野
村木 優一	京都薬科大学臨床薬剤疫学分野
山田 智之	大阪医科薬科大学病院薬剤部
山本 和宏	神戸大学医学部附属病院薬剤部

プログラム委員（五十音順）

栄田 敏之	京都薬科大学薬物動態学分野（大会長）
家入 一郎	九州大学病院薬剤部
池田 賢二	大阪大学大学院薬学研究科附属実践薬学教育研究センター
越前 宏俊	明治薬科大学
加藤 隆児	大阪医科薬科大学薬学部循環病態治療学研究室
志賀 剛	東京慈恵会医科大学臨床薬理学
菅原 満	北海道大学大学院薬学研究院薬物動態解析学
谷川原 祐介	慶応義塾大学殿町先端教育連携スクエア
寺田 智祐	京都大学医学部附属病院薬剤部
内藤 隆文	信州大学医学部附属病院薬剤部
本間 真人	筑波大学医学医療系臨床薬剤学
増田 智先	姫路獨協大学薬学部
三浦 崇則	安城更生病院教育研修・臨床研究支援センター
矢野 育子	神戸大学医学部附属病院薬剤部

開催概要

1. 学会名称

第 39 回日本 TDM 学会・学術大会

2. 大会長 柴田 敏之（京都薬科大学薬学部 教授）

3. 開催期間

2023 年 6 月 24 日（土）・25 日（日）

4. 開催場所

京都テルサ（〒601-8047 京都府京都市南区東九条下殿田町 70）

5. 開催趣旨と目的

本学会は、病院・診療所に勤務している医師、薬剤師、検査技師から構成されており、本学術大会では、特定薬剤治療管理料（therapeutic drug monitoring; TDM）の対象薬剤のみならず、医薬品の適正使用に関して広く情報共有、意見交換を行い、近未来における良質な医療の提供を目指す研鑽の場とすることを目的とする。

6. プログラム概要（予定）

理事長講演、シンポジウム、総会、一般演題（口演）、一般講演（ポスター）、ランチョンセミナー、共催セミナー、ハンズオンセミナー 他

7. 参加予定

約 900 人

8. 事務局連絡先

第 39 回日本 TDM 学会・学術大会 運営事務局

〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル 8 階

株式会社 アイ・エス・エス内

TEL: 03-6369-9984 FAX: 03-3453-1180

E-mail: [tdm2023@issjp.com](mailto:tdm2023@issjp.com)

HP: <http://www2.issjp.com/tdm2023/>

9. お振込先口座情報

口座情報については、申込書をお送りいただいた段階でこちらから改めてご連絡させていただきます。

10. 収支予算

【収入の部】

項目	単価	数量	総計	備考
<b>I. 参加登録料</b>			<b>7,800,000</b>	
FULL REGISTRATION 900人想定		900人		
【事前登録料】 Early Bird				
1. 事前・会員	8,000	300人	2,400,000	
2. 事前・非会員	9,000	300人	2,700,000	
3. 事前・学生	2,000	30人	60,000	
【当日登録料】 Onsite				
4. 当日・会員	10,000	90人	900,000	
5. 当日・非会員	11,000	150人	1,650,000	
6. 当日・学生	3,000	30人	90,000	
7. 懇親会	5,000	0人	0	
<b>II. スポンサーシップ・寄付・助成等</b>			<b>13,655,000</b>	
1. ランチセミナー・寄付・助成等			<b>6,930,000</b>	
ランチセミナー(第1会場)	990,000	2社	1,980,000	
ランチセミナー(第2・3会場)	660,000	4社	2,640,000	
共催セミナー(第1会場)	990,000	1社	990,000	
共催セミナー(第2・3会場)	660,000	2社	1,320,000	
2. 商業展示出展			<b>1,210,000</b>	
基礎小間展示	220,000	5小間	1,100,000	
書籍展示	27,500	4小間	110,000	
3. 広告			<b>1,375,000</b>	
表4広告(モノクロ)	165,000	1社	165,000	
表2広告(モノクロ)	110,000	1社	110,000	
表3広告(モノクロ)	110,000	1社	110,000	
後付け1ページ(モノクロ)	55,000	5社	275,000	
後付け1/2ページ(モノクロ)	33,000	5社	165,000	
HP(ナー)	110,000	5社	550,000	
4. 抄録集販売	2,000	20冊	40,000	
5. 寄付	500,000	1式	500,000	
6. 抗腫瘍化学療法認定薬剤師講習会	800,000	1式	800,000	
7. (一社) 日本TDM学会からの準備金	300,000	1式	300,000	
8. 京都市からの開催助成金・その他自己資金	2,500,000	1式	2,500,000	
<b>収入合計</b>			<b>21,455,000</b>	

収入合計	21,455,000
------	------------

【支出の部】

項目	単価	数量	総計	主催者経費	ISS経費	備考
<b>I. 会議準備費 (2019年9月～2023年6月まで)</b>			<b>8,198,073</b>	<b>625,000</b>	<b>7,573,073</b>	支出明細は、次頁以降支出明細参照
1. 人件費			<b>4,126,000</b>	<b>625,000</b>	<b>3,501,000</b>	
(1) 事務局関係費			3,186,000	625,000	2,561,000	
(2) 参加登録処理費			300,000	0	300,000	
(3) 論文関連処理費			280,000	0	280,000	
(4) 出展社・スポンサーシップ対応			360,000	0	360,000	
2. 庁費			<b>3,511,105</b>	<b>0</b>	<b>3,511,105</b>	
(1) 印刷制作費			3,069,000	0	3,069,000	
(2) 当日運営用資料作成費			270,000	0	270,000	
(3) 備品消耗品費			87,082	0	87,082	
(4) 通信運搬費			85,023	0	85,023	
(5) 雑務費			0	0	0	
3. 営業管理費 (8%) 通常10%			<b>560,968</b>	<b>0</b>	<b>560,968</b>	
<b>II. 当日運営費</b>			<b>10,831,272</b>	<b>2,415,070</b>	<b>8,416,202</b>	支出明細は、次頁以降支出明細参照
1. 人件費			<b>2,596,000</b>	<b>0</b>	<b>2,596,000</b>	
(1) 事務局スタッフ			1,178,000	0	1,178,000	
(2) 技術者			680,000	0	680,000	
(3) 経理費			738,000	0	738,000	
2. 庁費			<b>6,811,850</b>	<b>2,415,070</b>	<b>4,396,780</b>	
(1) 借料			6,701,850	2,415,070	4,286,780	
(2) 備品消耗品費			10,000	0	10,000	
(3) 通信運搬費			100,000	0	100,000	
(4) その他			0	0	0	
3. 招聘者旅費関係費			<b>800,000</b>	<b>0</b>	<b>800,000</b>	
(1) 講演者旅費・宿泊費・謝金			800,000	0	800,000	
4. 営業管理費 (8%) 通常10%			<b>623,422</b>	<b>0</b>	<b>623,422</b>	
<b>III. 事後処理費</b>			<b>475,200</b>	<b>0</b>	<b>475,200</b>	支出明細は、次頁以降支出明細参照
1. 人件費			<b>70,000</b>	<b>0</b>	<b>70,000</b>	
(1) 事務局関係費			70,000	0	70,000	
2. 庁費			<b>370,000</b>	<b>0</b>	<b>370,000</b>	
(1) 備品消耗品費			10,000	0	10,000	
(2) 印刷制作費			30,000	0	30,000	
(3) 通信運搬費			330,000	0	330,000	
3. 営業管理費 (8%) 通常10%			<b>35,200</b>	<b>0</b>	<b>35,200</b>	
小計			<b>19,504,545</b>	<b>3,040,070</b>	<b>16,464,475</b>	
消費税(10%)			<b>1,950,455</b>	<b>304,007</b>	<b>1,646,448</b>	小計の10%
<b>支出合計</b>			<b>21,455,000</b>	<b>3,344,077</b>	<b>18,110,923</b>	

## 寄付金募集要項

1. 学会名称  
第 39 回日本 TDM 学会・学術大会
2. 募集目標額  
500,000 円
3. 募集期間  
2021 年 7 月 1 日（木）～2023 年 6 月 23 日（金）
4. 寄付金の用途  
第 39 回日本 TDM 学会・学術大会の開催準備及び運営の費用
5. 寄付責任者  
大会長：栄田 敏之  
(京都薬科大学薬学部 教授)
6. 寄付申込先  
趣意にご賛同、ご協力いただけます場合は、添付の寄付金申込書にご記入いただき、  
FAX またはメール添付にて、下記運営事務局までお申し込みください。  
【送付先】  
第 39 回日本 TDM 学会・学術大会 運営事務局 (株式会社 アイ・エス・エス内)  
〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル 8 階  
TEL: 03-6369-9984 FAX: 03-3453-1180 E-mail: tdm2023@issjp.com
7. お振込先口座情報  
口座情報については、申込書をお送りいただいた段階でこちらから改めてご連絡させていただきます。
8. 事務局連絡先  
第 39 回日本 TDM 学会・学術大会 運営事務局  
〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル 8 階  
株式会社 アイ・エス・エス内 TEL: 03-6369-9984 FAX: 03-3453-1180  
E-mail: tdm2023@issjp.com





宛先：第 39 回日本 TDM 学会・学術大会 運営事務局行

メール添付、または FAX にてお送りください。

E-mail: tdm2023@issjp.com

FAX: 03-3453-1180

## 寄 付 申 込 書

第 39 回日本 TDM 学会・学術大会

大会長 栄田 敏之 殿

第 39 回日本 TDM 学会・学術大会の目的・事業に賛同し、その運営資金として下記の金額を寄付します。

年 月 日

ご寄付いただく金額	金 円也
お振込予定日	年 月 日 頃

貴社名／貴団体名	フリガナ
領収書	一方に○をお付けください。 要 ・ 不要
領収書宛名	
担当者名	フリガナ
住所 (領収書要の場合の送付先)	〒
TEL	
FAX	
E-mail	